啓林館　Revised LANDMARK English CommunicationⅠ（CⅠ061-902）

観点一覧

◆内容の取扱い

1．教師にとって教えやすく，生徒にとって学びやすい教科書になっている。

2．題材を通じて，生徒の学力向上や精神的な成長に寄与できる教科書になっている。

3．生徒が自律的に学び，何ができるようになるのか，どのように身に付けるのかがわかる教科書になっている。

4．古今東西の話題から，生徒が積極的に接することができる題材を厳選して提示し，生徒が知識・技能を活用して思考力・判断力・表現力を養える教科書になっている。

◆単元の構成・配列及び分量

1．本課を10課，読み物（Reading）を2課設けてある。

2．巻頭に導入レッスン（Preparatory Lesson, Tips for Writing, Tips for Communication）を6課，本課の合間に音声学習（Tips for Speaking, Tips for Listening）を6課設けてある。

3．各課の扉ページは写真・動画・英問・リスニングとやり取りの活動で構成され，英語による導入を行いやすく工夫してある。

4．本文は習熟度に応じた400から820語の標準的な英語で構成され，写真や図を交えて理解しやすく提示してある。

5．新出語および新出文法・表現などを側注と脚注に分けてわかりやすく提示してある。さらに重要語を青字にしたり，英単語にまつわるコラム（TRIVIA）を設けるなど，語彙学習への工夫がしてある。

6．課末課題①は内容理解（Comprehension Plus），②コミュニケーション活動（Communication, Grammar for Communication）　③発展学習・活動（One Step Further）に分けて配列され，目的に応じて使用できるようにしてある。